

敬老の日に元気の秘訣を聞いてみました

9月19日の敬老の日、やよいほうむに入居されている方の中で、今年度中に100歳を迎えられる方々をお祝いするため中野区長が来所しました。今回は2名の方が該当しており、お祝いの品と花束を手に素敵な笑顔で写真に写っていました。お二人を含め、何人かの方に元気の秘訣をお聞きした所、皆様口をそろえて「何もしていない」「分からない」と仰います。その中でもある女性は「あたしはねえ、二百と二つになったんだかな。もう元気なとこなんて一個もねえよ」とフロアーのどこにいても聞こえる大きな声で話してくださいました。自然体でいることが一番という事でしょうか。また別の女性は「私いくつだろう。いくつくらいに見える？ごじゅう？もっと上よね。年をとるのは嫌ね。」と笑っていらっしかったです。嫌な事は忘れるのも大事ですね。

今月も高橋職員が皆様のお気持ちを詠みました。

虫の声
故郷訛り
なつかしく
(ご入居者の方と職員が同郷という事が稀にあります。お互いに土地の訛りが心地よい反面、聞くと少し寂しさも感じるようです。)

暑返り
帰宅するや
おしゃれ染
(ある方は久しぶりにご自宅に一泊されました。前日は「明日は家に帰るか」と早くに休まれ、一泊して帰所された時には髪の毛を綺麗な栗毛色に染めておられました。娘様に染めて頂いたそうです。)

<特養10月の予定>

1日(土)	赤飯・天ぷらメニュー
3日(月)	苦情相談窓口
4日(火)	桜井医師往診(以後は毎週火曜日)
5日(水)	歯科往診(以後は毎週水曜日) 山形県の郷土料理「芋煮」
6日(木)	えらべるおやつ (カステラ マロンババロア)
10日(月)	ひまわりの会 書道クラブ
15日(土)	落語ボランティア
17日(月)	音楽クラブ
19日(水)	文化クラブ レクリエーション
23日(日)	書道クラブ
25日～29日	季節の湯(生姜湯)
26日(月)	床屋

<<連絡事項>>

- 1階廊下の天井より水漏れがあるため、2階浴室の工事を行っております。ご入居者並びにご家族の皆様には大変ご迷惑をおかけいたします。